

五霞 議会だより



No.162

五霞町総合防災訓練に参加



- 令和3年第4回定例会、令和3年第2回臨時会
- 常任委員会
- ここが聞きたい一般質問
- 議会トピックス、令和4年第1回臨時会
- 令和4年第1回定例会(3月)の日程(予定)・議会の動き



「議会だより」をスマートフォンなどで見ることができます。

令和3年第4回定例会(12月)

新型コロナワクチン接種事業費4,744万1千円や
子育て世帯臨時特別給付金事業費4,794万5千円など、
総額1億8,596万円3千円を追加補正

令和3年第4回定例会が12月6日から13日までの8日間の会期で開催されました。

本定例会では、令和3年度一般会計・特別会計補正予算など9件の議案等が提出され、全て原案のとおり可決しました。

会期中、総務文教委員会、経済建設委員会が開かれ、関連議案について審議しました。

また、町政全般にわたり4名の議員が一般質問を行いました。



令和3年第4回定例会で可決した議案は下記のとおり。

議案第61号 ⑧	五霞町国民健康保険条例の一部を改正する条例 健康保険法施行令等の改正に伴う条例の一部改正
議案第62号 ⑧	五霞町国民健康保険税条例の一部を改正する条例 課税方式の変更に伴う税率及び税額の改正、並びに健康保険法等の改正に伴う条例の一部改正
議案第63号 ⑧⑨	令和3年度五霞町一般会計補正予算(第7号) 歳入歳出それぞれ1億3,801万8千円の追加補正 (歳入) 新型コロナウイルスワクチン接種事業負担金の追加 3,991万8千円 (歳出) 新型コロナワクチン接種事業費の追加 4,744万1千円 など
議案第64号 ⑧	令和3年度五霞町国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 令和3年度特定健診等に係る保険給付費等交付金の事業費確定に伴う補正 (歳出) 国庫支出金等返還金の追加 138万8千円 予備費の減額 138万8千円

議案第 65 号 ③	令和 3 年度五霞町介護保険事業特別会計補正予算 (第 2 号)
	歳入歳出それぞれ 320 万円の追加補正 (歳入) 介護給付費交付金の追加 64 万 8 千円 (歳出) 地域密着型介護予防サービス給付費の追加 130 万円 など
議案第 66 号 ③	令和 3 年度五霞町公共下水道事業特別会計補正予算 (第 2 号)
	歳入歳出それぞれ 250 万円の追加補正 (歳入) 一般会計繰入金の追加 260 万円 (歳出) 下水道施設整備事業費の追加 250 万円 など
議案第 67 号 ③	令和 3 年度五霞町水道事業会計補正予算 (第 3 号) (収益的収入及び支出) 収入支出それぞれ 12 万 5 千円を追加補正
議案第 68 号	令和 3 年度五霞町一般会計補正予算 (第 8 号)
	歳入歳出それぞれ 4,794 万 5 千円の追加補正 (歳入) 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金の追加 4,735 万円 (歳出) 子育て世帯臨時特別給付金事業費の追加 4,794 万 5 千円 など

③ = 総務文教委員会付託 ③ = 経済建設委員会付託

令和 3 年第 2 回臨時会が開催されました

11 月 30 日に令和 3 年第 2 回臨時会が開催されました。

本臨時会では、専決処分の承認、農業委員会委員の任命同意等の議案が提出され、全議案とも原案のとおり承認・可決しました。

承認第 11 号	専決処分の承認について (令和 3 年度五霞町一般会計補正予算 (第 6 号))
	歳入歳出それぞれ 860 万円の追加補正 (歳入) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の追加 793 万 9 千円 (歳出) 事業者支援事業交付金の追加 860 万円 など
議案第 59 号	五霞町農業委員会委員の任命同意について 委員の欠員が生じたことによる農業委員会等に関する法律第 8 条第 1 項の規定に基づく任命同意
議案第 60 号	五霞町会計年度任用職員の給与、費用弁償、勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例 茨城県の最低賃金が引き上げられたことに伴い、会計年度任用職員の報酬額を改正

常任委員会

Q & A

Q 農業集落排水を公共下水道へ接続して一元化する計画があるが、完成予定はいつごろか。

A 今年度に財産処分申請を行い、農林水産省の承認が得られれば設計、工事となります。令和9年度の完成を予定しています。

Q 町道の横断歩道や停止線など白線が消えているところがあるが、定期的に調査などは行っているか。

A 横断歩道や停止線は警察署の管轄になりますが、町でも現場を巡回しながら確認をするようにしています。修繕が必要な場所については、警察署に随時連絡をしています。また、緊急を要する場合は、町で対応することもあります。



Q 出産育児一時金について、町長が必要と認めるときは3万円を上限に支給額に加算ができるとあるが、どのような場合を想定しているのか。

A 分娩に関連して子が重度の脳性麻痺を発症した場合等に加算するものです。

Q 学校整備事業でアスベスト調査委託料が計上されたが、内容について伺いたい。

A 令和6年度に開校を予定する統合小学校について、既存の校舎や施設を改修するにあたり、アスベストが含まれている場所がないか調査を行うものです。

ピックアップ Q & A

介護（予防）住宅改修費を増額補正

Q 対象者は。

A 要介護、又は要支援の認定を受けている方です。

Q どのような住宅改修が対象になりますか。

A 手すりの取り付けや段差解消などです。

Q 手続の方法は。

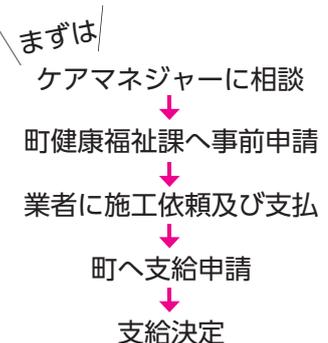
A まずはケアマネジャーに相談をしていただき、住宅改修が必要である場合は工事費の見積書等を添えて町へ事前申請を行います。町の承認を受けた後に工事、費用の支払をしてください。その後、領収書等を添えて町へ支給申請を提出し、町が現地確認を行い支給を決定します。

Q 支給限度額はありますか。

A 20万円を上限に改修費の9～7割を支給します。



介護（予防）住宅改修費については、左のQRコードから詳細な説明を見ることができます。



伊藤 正子 議員



問 人口増施策について

答 移住・定住化につながる施策を推進したい

人口減少による歳入の減少が見込まれる一方、高齢化は更に進み、行政サービスの低下を招くおそれがあるが。

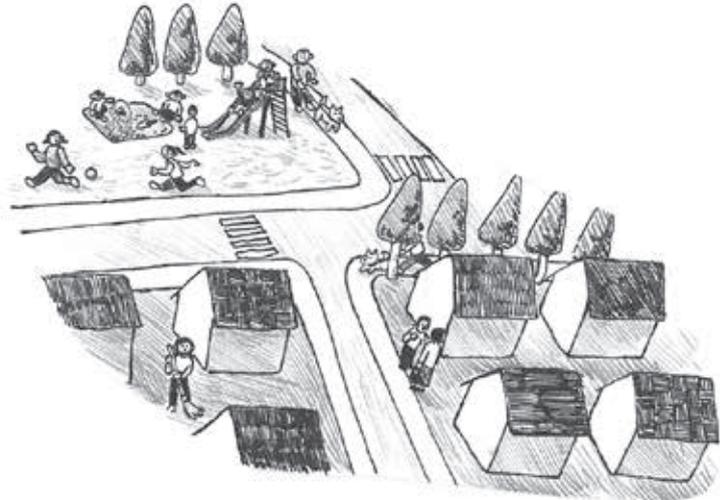
問 子育て支援の現状は。

町民税務課長 出産祝金は、1件あたり5万円で20件100万円。入学祝金は、1件あたり3万円で56件168万円。医療費助成（マル福）は、小児830人、1,089万円。小児及び妊産婦には町単独の助成も行っています。児童手当は、年3回支給で延べ8,938人、9,744万円です。（令和2年度実績）

問 定住化推進対策は。

まちづくり戦略課長 空家バンクの有効活用やPFI手法を用いた事業の検討による住む場所の確保や「子育て」「教

育」「医療」「福祉」など総合的な施策の充実、情報発信による関係人口の創出に取り組み、移住・定住につなげていきたいと思えます。



問 人口対策への改革は

答 当面は単独での行政運営をしていく

結婚相談窓口の設置や若い世代が新しい世代を希望どおり生み育てられるような大胆な財政支援など町独自の施策が求められているが。また、県西地区を一つにした大規模合併の可能性について問う。

問 結婚支援の現状は。

町民税務課長 結婚支援員連絡会の活動のほか、久喜市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町と結婚支援協定を結び、広域連携により事業を進めています。

問 人口減少により税収の増加が見込めないと判断した場合、合併する考えは。

町長 本町は財政規模も小さく、財政投資をしていくにも大変難しい面もございますが、合併はせず、近隣自治体との連携により広域連携を進めていきます。先人達の功績に感謝しつつ、次世代にしっかり引き継いでいくためにも、小さい町だからできるまちづくりを

町民の皆様と一体となって進めていきたいと考えています。





問 中期財政見通しを踏まえ、来年度予算編成にどう臨むか

答 事業の優先度をベースに年度間予算の平準化を図る

今後、町は学校整備や庁舎建替え、下水道広域化など多額の財政支出が予想されるなか、インフラ老朽化対策なども見込んでいく必要がある。コロナ禍と人口減で減収の早期改善が見込めない状況下において財政持続化にどう対応していくのか。

問 町財政指標の経常収支比率※1、実質公債費比率※2はどうなるのか。

総務課長 経常一般財源に大きな変動がないことを前提として、予算規模の上限を揃えて経常収支比率の硬直化を抑制します。また、実質公債費比率は事業着手のタイミング

と借入する町債を精査し、計画的な事業執行により数値の上振れを抑制します。

問 新たな財源確保の方策は。

総務課長 企業誘致による税収確保とふるさと応援寄附金や企業版ふるさと納税に注力していきます。

※1 経常収支比率…財政構造の弾力性を判断するための指標で、経常的に収入される一般財源（地方税、地方交付税など）が、経常的に支出される経費（人件費、扶助費、公債費など）に充てられている割合を示す。比率が高いと財政に自由度（弾力性）がない。令和2年度五霞町決算 93.7%。

※2 実質公債費比率…財政健全化判断指標の一つで、地方債の返済額（公債費）の財政規模に対する割合。早期健全化基準は 25%。令和2年度五霞町決算 9.5%。

問 庁舎複合化、道の駅後背地の方向性、進め方は

答 財政状況を見通して、時期や費用等、事業計画を示していきたい

役場庁舎は行政サービスに欠かせない施設であり、災害時において行政機能が維持できなければいけない。また、道の駅後背地は取得して1年半が経過したが。

問 役場庁舎複合化の進捗は。

総務課長 令和2年3月に策定した役場庁舎等公共施設基本構想に基づき、現在の中央公民館敷地周辺地域を事業区域として都市計画法の地区計

画に設定し、県関係課と許認可協議を進めています。

問 持続可能な財政運営をどう図るか。

総務課長 歳入歳出の規模を計画的にコントロールし、限られた財源の中で事業を実施するよう進めていきたいと考えています。

問 道の駅後背地利用の進捗状況は。

町長 民間企業数社から計画の提出もいただいております。今後の事業内容や実施時期、道の駅の更新など民間との連携も含め、しっかりと検討していきたい。



五霞町役場庁舎



問 交通安全対策について

答 関係機関と連携し事故防止対策を講じていく

町民の安心・安全を確保する視点から交通安全対策の強化が必要ではないか。

問 事故の発生状況と対策は。

生活安全課長 町の人身事故発生件数は、平成29年31件、平成30年30件、令和元年38件、令和2年19件、令和3年10月末現在17件と減少傾向にあります。今後も交通事故発生防止のため、境地区交通安全協会五霞支部等の協力のもと、交通安全キャンペーン、立哨活動、交通安全教室等を実施していきます。

問 通学路の安全対策と小学校統合に向けた整備は。

教育委員会主幹 五霞町通学路交通安全プログラムによる危険箇所の改修・改善対策を行っています。今年度は千

葉県八街市の事故を受けて緊急の点検を行いました。統合小学校の開校に向けては、令和4年度に通学方法等を検討し、令和5年度に必要な整備を進めていきます。



通学路の安全点検

問 五霞町ふるさと応援寄附金について

答 選ばれる特産品を育てることが必要

返礼品が充実してくれば、寄附の額も増えると考えているが。

問 町特産品であるそば焼酎かわかすみ「川霞」、かわかすみ「五霞いもコロッケ」等は町の魅力を創出する観点から、更なる推進が必要では。

産業課長 川霞は、ラッピングやパッケージに工夫を凝らし、PR活動を展開して知名度アップを図ります。五霞いもコ

ロッケは、町内中学生からアイデアを出してもらうグループワークにより創造的な意見が多数出されたので、これらアイデアを採用し、返礼品としての商品価値を高めたいと思います。

問 町職員2名が派遣され五霞まちづくり交流センター内に設置された「ごかみらいラボ」における当初目的の達成状況は。

産業課長 ごかみらいラボでは、農産物を使った返礼品への商品展開等を目的に今年度から事業に取り組み、五霞いもコロッケを冷凍パッケージ化し返礼品に加えるなど、バラエティ豊かなラインナップへ改善が図られました。今後もごかみらいラボ発案で充実した事業展開をしていきたいと考えています。



問 南摩ダム事業（水道事業）の進捗状況は

答 令和5年度にダム本体完成、本水利権を獲得

上水道事業（下水道事業含む）は、一般会計からの繰出金の規模から町の将来の財政計画を左右する大きな問題であり、広域化を早急に進める必要があると考えるが。

問 南摩ダム事業の進捗状況と町の負担は。

上下水道課長 令和5年度に本体が完成し、令和6年度に湛水試験を予定しています。ダ

ム本体の町負担は、約15億7,000万円が見込まれ、最終的には金利を含めて約20億円を想定しています。水源地域整備事業に総額で約1億9,000万円、思川開発施設基金事業に約3,700万円が見込まれ、この2事業は令和6年度に完成予定です。

問 水利権が暫定水利権から本水利権になるとどうなるか。

上下水道課長 毎秒0.1トンの安定水利権を得ることになり、埼玉県水と合わせて1日最大1万1,500トンを給水できるようになります。

問 広域化についての進捗は。

上下水道課長 県域を越えた連携などさまざまな可能性を含め、県担当部局や関係機関と綿密な調整を図りながら進めているところです。

問 町道7号線の令和4年度から事業着手は

答 県の交付金事業として県と調整を図っていききたい

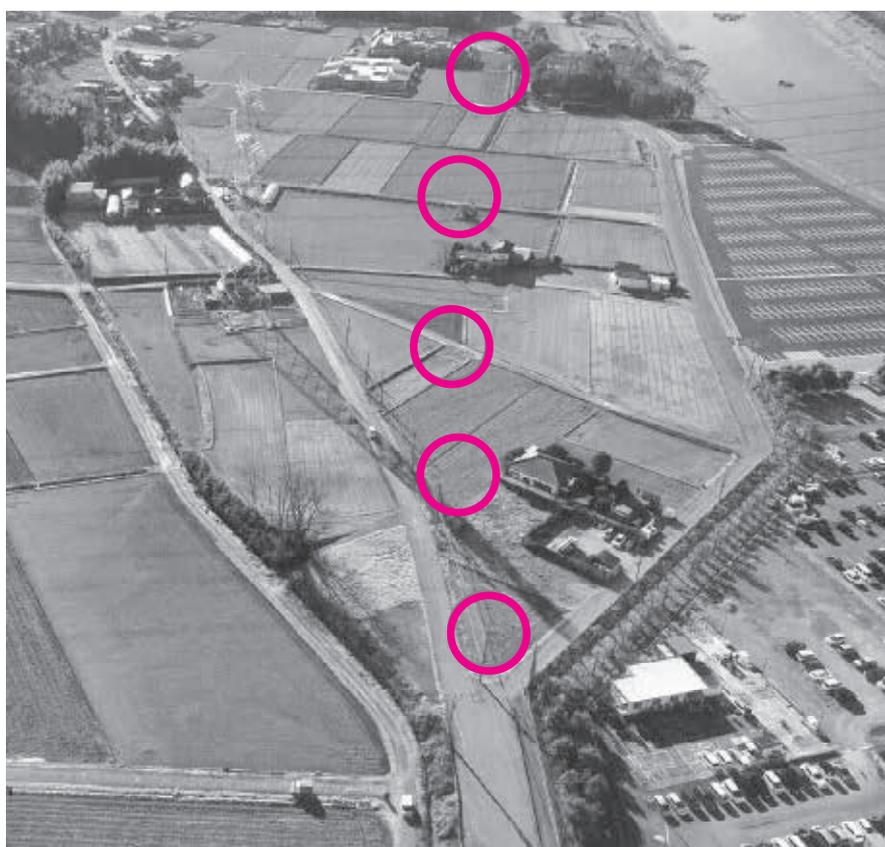
町道7号線について問う。

問 令和4年度から事業に着手するという答弁を過去にしているが、状況は。

町長 町内道路ネットワークの重要な道路だと考えています。県の補助交付額が厳しい中で、交付金事業への可能性について県と調整を図っていききたい。

問 都市計画道路の一部変更は可能か。

都市建設課長 技術的には可能です。都市計画道路なので、変更には時間を要すると思います。



町道7号線の計画路線

経済建設委員会 境町を視察

～「PFI住宅事業」と「住宅促進戸建住宅事業」を学ぶ～

11月12日、境町の「PFI住宅事業」及び「定住促進戸建住宅事業」について、視察研修をしてまいりました。

当日は、境町の関係職員等から詳細な説明を受け、現地のPFI住宅や戸建住宅を実際に見学しながら、委員から様々な質疑がなされました。

今後も町の人口減少が進んでいく中で、定住者の促進につながる事業を展開していくことが非常に重要であると認識するとともに、先進地である境町の事例を参考にしながら、五霞町としてもPFIを活用した事業を進めてまいりたいと考えています。



総務文教委員会 河内町をオンライン視察

～小学校の統合と義務教育学校を見据えて先進地を視察～

11月16日、オンラインにより河内町の義務教育学校「河内町立かわち学園」について視察研修を実施いたしました。

当日は、統合や開校後の課題、スクールバスの運行状況や通学路の見直し等について説明を受けました。その後、委員から学校給食の運営状況や費用負担、廃校後の跡地の有効活用等について質疑がなされました。

今回の研修で学んだことを、小学校統合に向けて参考にしながら、義務教育学校を見据えた今後のあり方についても、五霞町の教育の将来を考えながら取り組んでまいりたいと思います。



令和4年第1回臨時会を1月21日に開催

本臨時会で可決した議案等は、下記のとおりです。

承認第1号	専決処分の承認について（令和3年度五霞町一般会計補正予算（第9号）） 歳入歳出それぞれ4,735万円の追加補正
議案第1号	境町と五霞町における学校給食事務の委託に関する規約の制定に関する協議について 新型コロナウイルス感染症の影響により、委託業者の事業継続が困難になったことに伴い、給食事務を境町に委託することについての協議
議案第2号	五霞町学校給食実施に関する条例の一部を改正する条例 学校給食の委託先の変更に伴う条例の一部改正
議案第3号	令和3年度五霞町一般会計補正予算（第10号） 歳入歳出それぞれ1億139万5千円の追加補正

令和4年第1回定例会(3月)の日程(予定)						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7 本会議 (開会日)	8 経済建設委員会 総務文教委員会	9 予算特別委員会	10 予算特別委員会	11 休会	12
13	14 予算特別委員会	15 本会議(一般質問)		17 本会議 (閉会日)	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日程を変更する場合があります。

※本会議を傍聴の際は、マスクの着用と座席の間隔を空けてお座りください。なお、傍聴者多数の場合は、別室モニターにより視聴いただく場合があります。

※詳しくは、議会事務局へお問い合わせいただくか、町公式ホームページをご確認ください。

議会本会議を YouTube で配信

令和4年第1回定例会(3月定例会)から本会議の録画映像をYouTubeで配信いたします。

また、役場庁舎1階小会議室もしくは2階委員会室のテレビモニターでライブ映像を公開いたします。

お気軽にご視聴ください。

議会の動き(12月~2月)

12月6日	第4回定例会本会議 (開会日)	12月23日	広報編集特別委員会
12月7日	総務文教委員会	1月21日	議会運営委員会
〃	経済建設委員会	〃	議会全員協議会
12月9日	第4回定例会本会議 (一般質問)	〃	第1回臨時会
12月13日	第4回定例会本会議 (閉会日)	1月28日	広報編集特別委員会
12月21日	議会全員協議会	2月17日	広報編集特別委員会
		2月21日	議会運営委員会
		〃	議会全員協議会

広報編集特別委員会

委員長	黛	丈夫
副委員長	江森	美佐雄
委員	新井	庫
	植竹	美智雄
	山本	芳秀
	小野寺	宗一郎

